

今回も全集中で!「テキストを読み、感想交流をしよう」

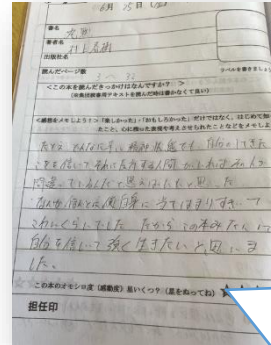
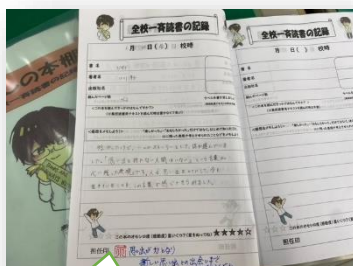
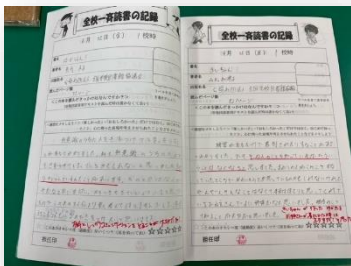
～第2回全校一斉読書～



「第2回全校一斉読書」が6月25日、1校時に実施されました。
今回は全国学校図書館協議会から出版されている「集団読書用テキスト」を使用しました。



学年のグレードに応じて、1人に「2冊」のテキストが配布されます。どちらを選ぶかは自由。
もちろん、2冊に挑戦してもOKです。30分、静かな時間が流れます。
きこえるのは、ページをめくる音とバイパスを走る車の音だけ..。



1年生は2冊挑戦した人が多かったです。
感想もぎっしり。Sさん(1B)の感想から。

「人は思い出を糧に生きている」… 「ガイド」
(小川洋子)を読んだJくん(2B)の感想から。

「沈黙」(村上春樹)を読んだKくん(3A)の感想からは強い意思を感じます。

後半10分、読後の新鮮な気持ちを感じ想冊子「私の本棚」に記入します。

「私の本棚」には、3年間分の感想がストックされていきます。

担任の先生も終了後にコメントを書いてくれます。

最後の5分を利用して、感想交流会を行いました。同じ本を読んでも思うことは十人十色。共感したり意外に思ったり..もしかしたら友だちをさらに理解するきっかけにもなるかもしれませんね。



「『きいちゃん』がよかった。涙がでそうになった。」「道徳にも使いたい内容だったね。」などなど、終了後、職員室で先生方も一斉読書の話題で盛り上がりました。
そして2Aの末松先生は本日の様子や自身の感想を『読書ってイイなあ〜。』というタイトルでさっそく学級通信に取り上げています。(新聞並みに?いや、それ以上に早い)

次回の全校一斉読書は10月に実施予定です。